

BIG 外壁用換気口〈ステンレス製〉 丸形フードガラルSGX100PK・FSGX100PK (防火ダンパー付き)

取扱説明書

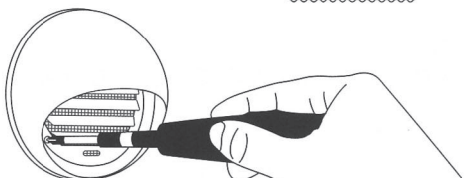
製品説明

本外壁用換気口は、換気用ダクトの屋外側末端に取り付けて、開口部保護、雨・異物侵入防止、給気の整流を目的として使用するものです。

お手入れの方法

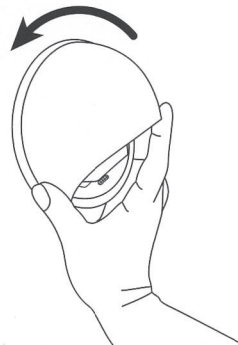
(定期的に清掃してください。)

①ドライバーでネジ2本をゆるめる。

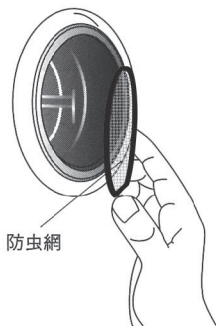


②フードガラルを左に回して外す。

注) フード部分を無理に引っ張ると部品が破損するおそれがあります。



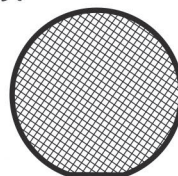
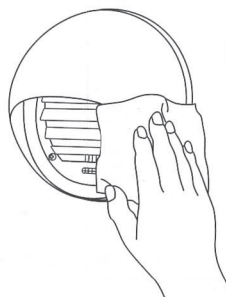
③防虫網を取り外す。



網の上部または下部を指で押してください。
手前におれ外すことができます。
(交換用防虫網のご用命は弊社までお問い合わせください。)

④各部品を清掃する。

表面の汚れを水で洗い流し柔らかい布で水分をよく拭き取ります。
(フード部分、防虫網)

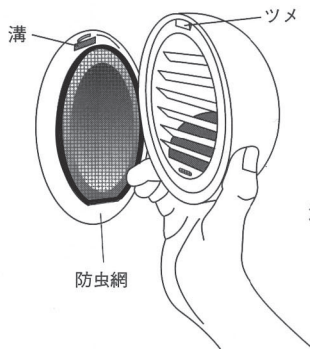


⑤本体内部の汚れを掃除する。



柔らかい布で内部のゴミや汚れを拭き取ってください。

⑥取り付けは①の逆の手順で

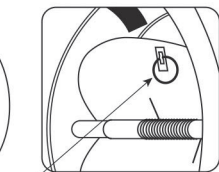
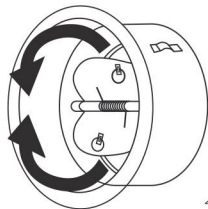


1. 網をはめ込む
 2. ②の逆の手順でフードガラルを右に回してはめ込む。
 3. ビスで固定する。
- 注) フードガラル裏側のツメと本体溝が合うようにセットしてください。

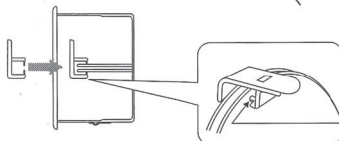
■温度ヒューズがはずれてしまった場合は…

(防火ダンパー付製品のみ)

注) 取り付け場所によっては防火ダンパーの付いていない場合があります。



引き起こし用リング



ヒューズツメが凹み部分にはまるように

★本体内部の清掃中に温度ヒューズが外れてしまった場合は下記の要領でヒューズを取り付けてください。

- ①お手入れ方法①～③の要領でフードガラルと防虫網を取り外します。
- ②引き起こし用リングをつまんで羽を手前に引き起こし2つ折の状態にします。
- ③温度ヒューズでシャッターをささみます。このときヒューズのツメとシャッターのへこみ部分がはまり込む様に取り付けてください。
- ④お手入れ方法⑥の要領で防虫網とフードガラルをセットしてください。

安全上のご注意



警告

本製品に手や足をかけたり、物をぶらさげたりしないでください。
(破損・落下によりケガをする恐れがあります)



警告

お手入れの際は必ず厚手の手袋を着用してください。
(板の切り口や、角でケガをすることがあります)



警告

開口部に手を入れしないでください。
(板の切り口や、角でケガをすることがありますので清掃時は十分に注意してください)



警告

本製品の開口部分に障害物などを置かないでください。
(換気量が不足する恐れがあります)

お願い

- 本製品はステンレス製ですが蓄積された塩分や空中の粉じん等の汚れをそのままにしておきますと錆びの発生原因となります。早めのお手入れをお願いします。(耐塩害塗装品を使用した場合でも発錆びに対しては万全とはいえません)
- 設置環境によっては定期的に清水で汚れを洗い流し、柔らかい布で水分を拭き取るなどの方法で清掃してください。
- 表面の汚れは柔らかい布で拭き取ります。それでも取れない場合は水溶性の中性洗剤を使用してください。
- 金属製のブラシや研磨剤入りの洗剤を使用すると表面にキズがつきます。また、シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ洗剤を使用すると変質、変色の原因になります。
- 洗った後、ガスレンジや暖房器具等の熱器具を使用して乾燥させないでください。変形、変色の原因になります。
- お手入れ中に落としたりすると、破損しますのでご注意ください。高い位置に取り付けてある場合のお手入れは、脚立等を利用して安全を十分確保した上で作業してください。
- 防虫網の汚れは定期的なお手入れをお願いします。
防虫網の目詰まりは風量が確保されず、換気効果を損なう恐れがあります。